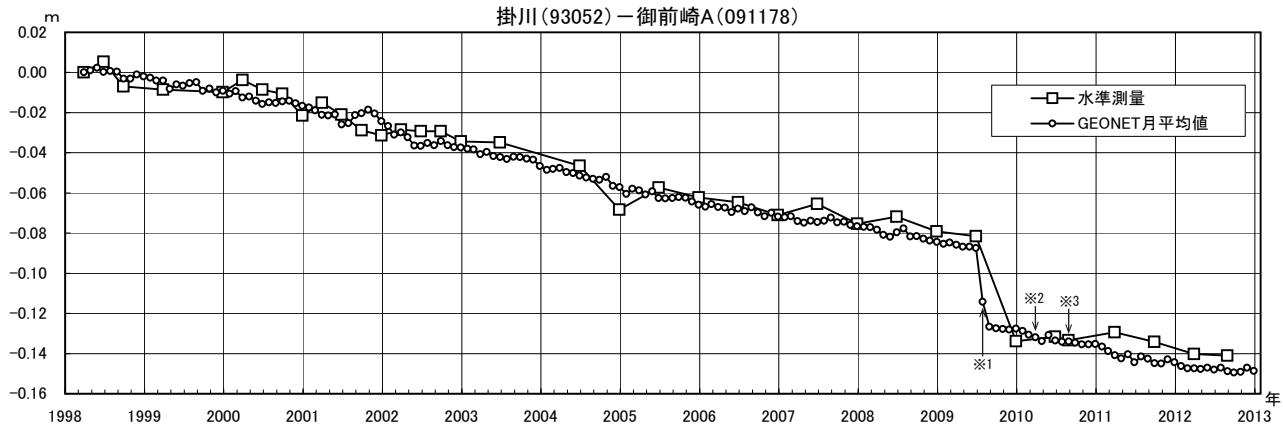


御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量とGNS観測の比較

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



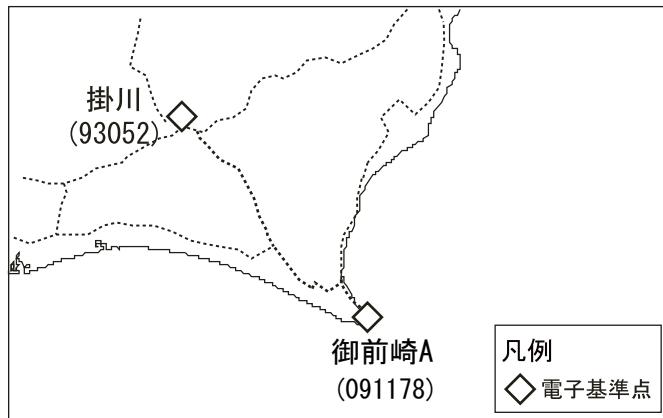
※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾を震源とする地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。

※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」を、より地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。

上記グラフは、電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。

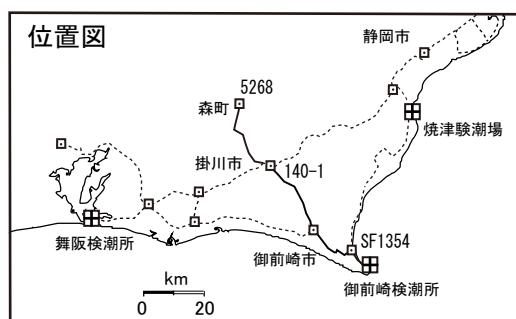
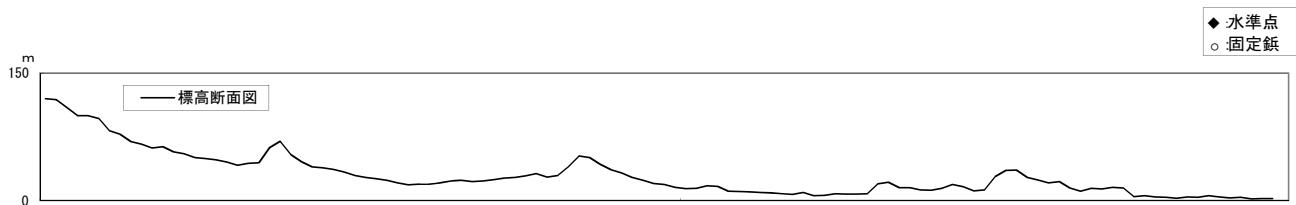
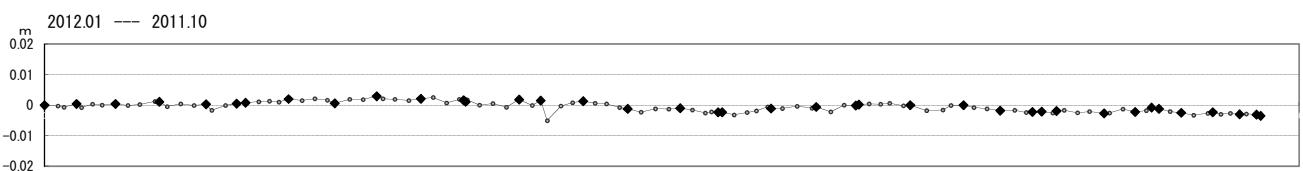
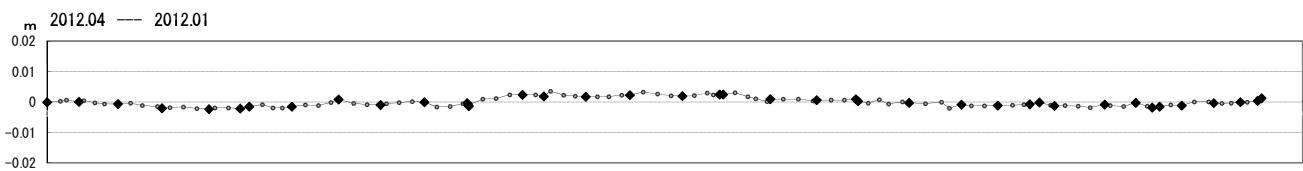
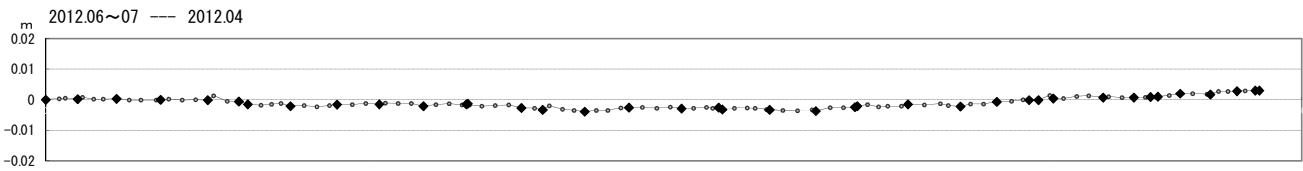
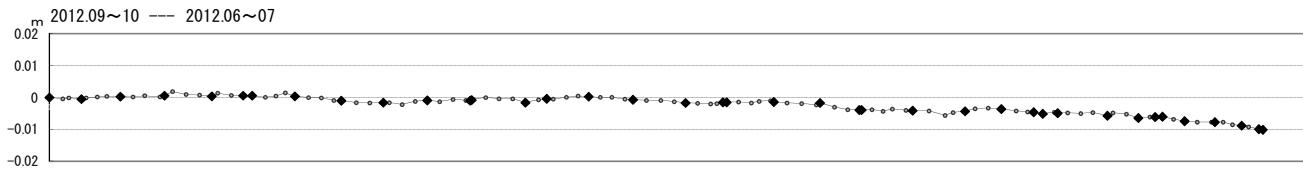
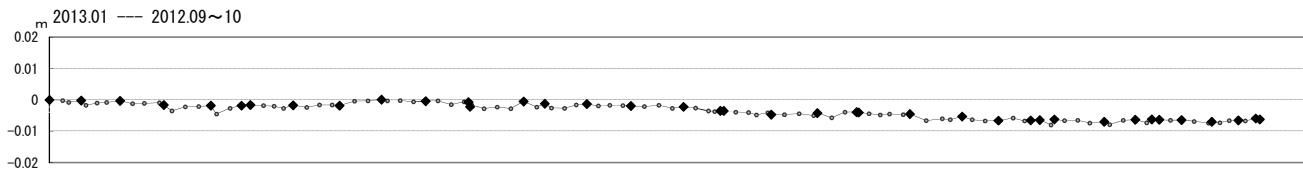
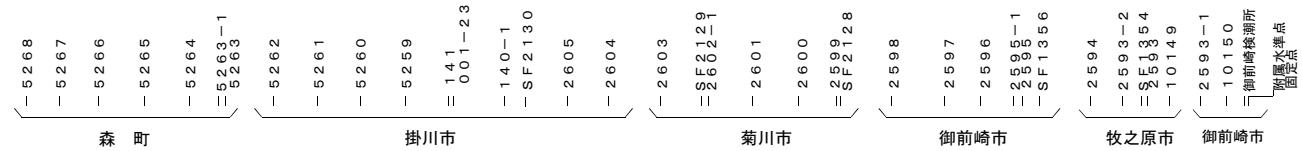
※3 水準測量の結果は、移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示。

位置図



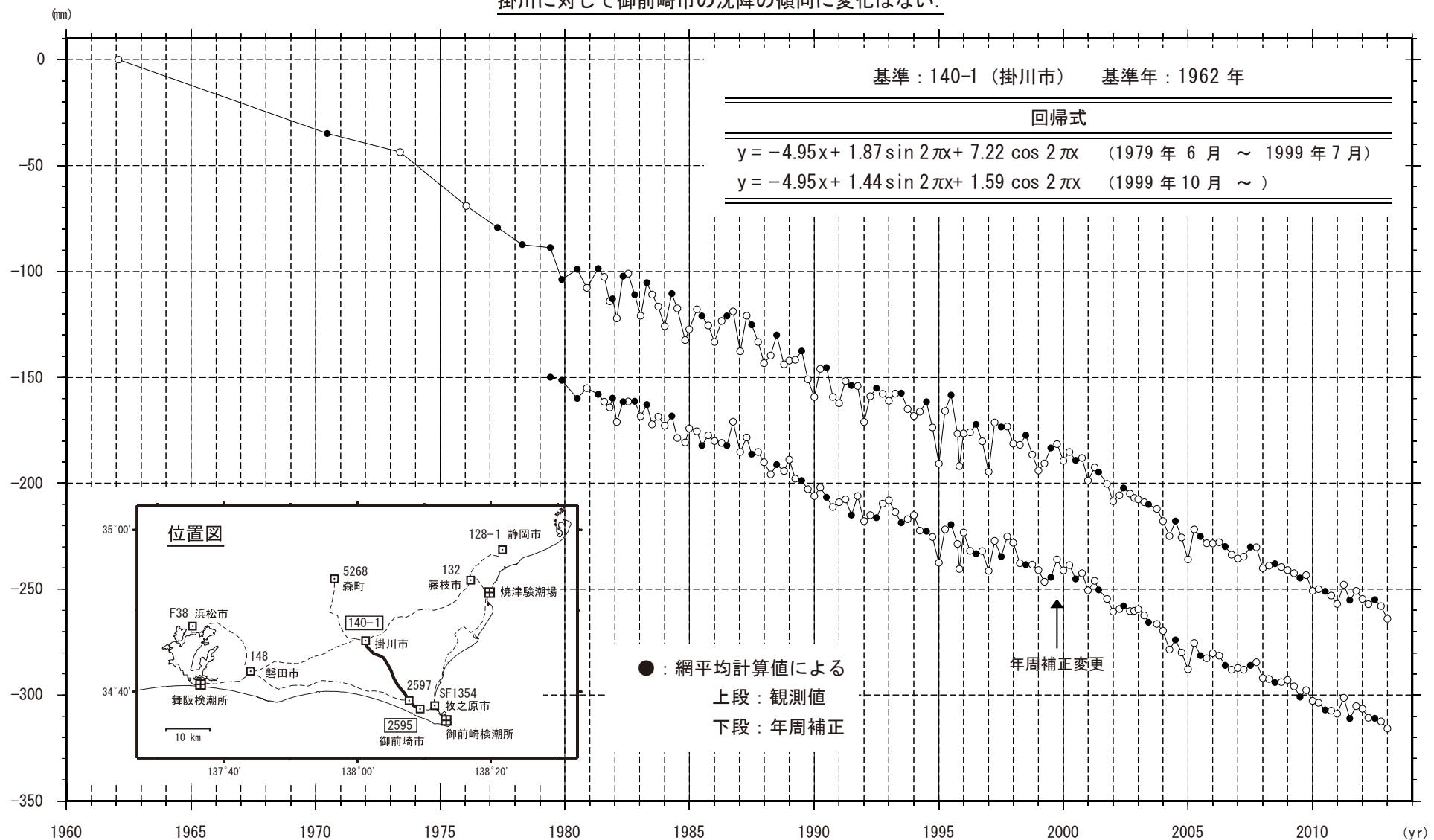
森～掛川～御前崎 間の上下変動

傾向に変化は見られない。



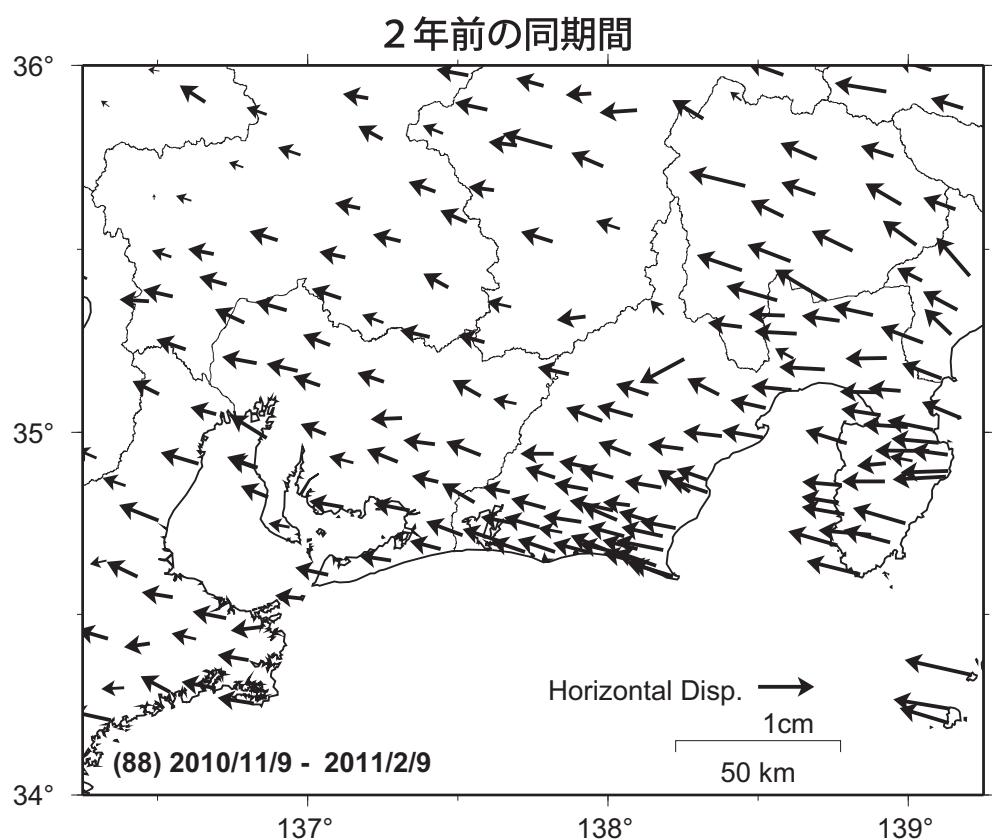
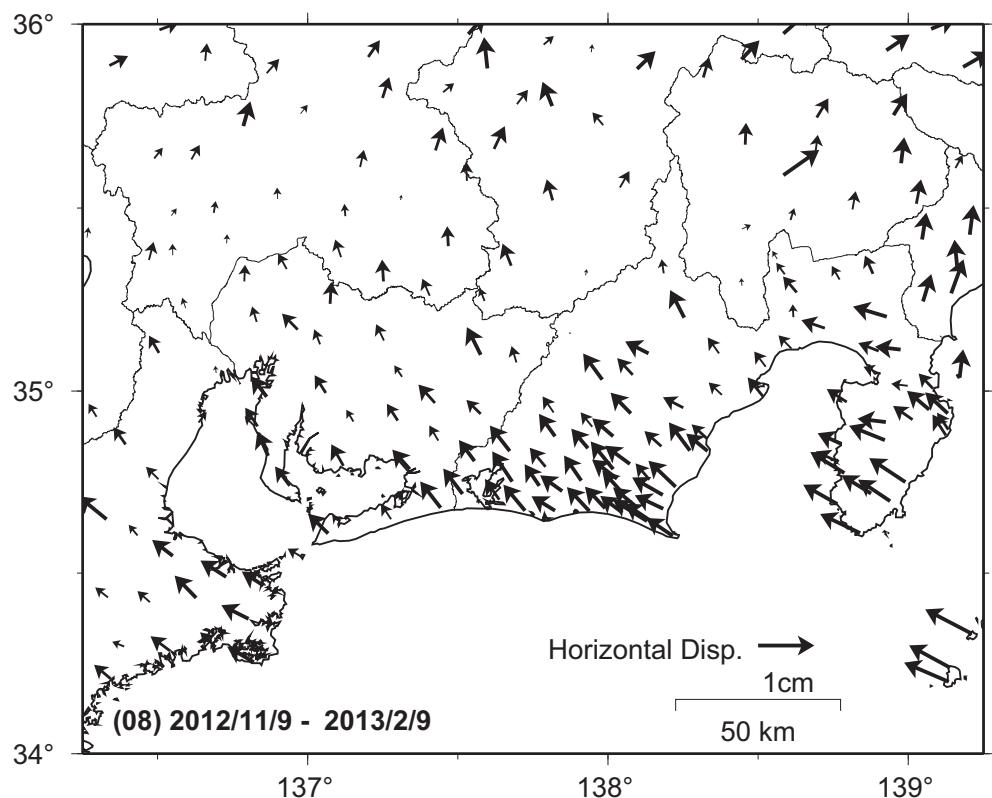
水準点2595（御前崎市）の経年変化

掛川に対して御前崎市の沈降の傾向に変化はない。



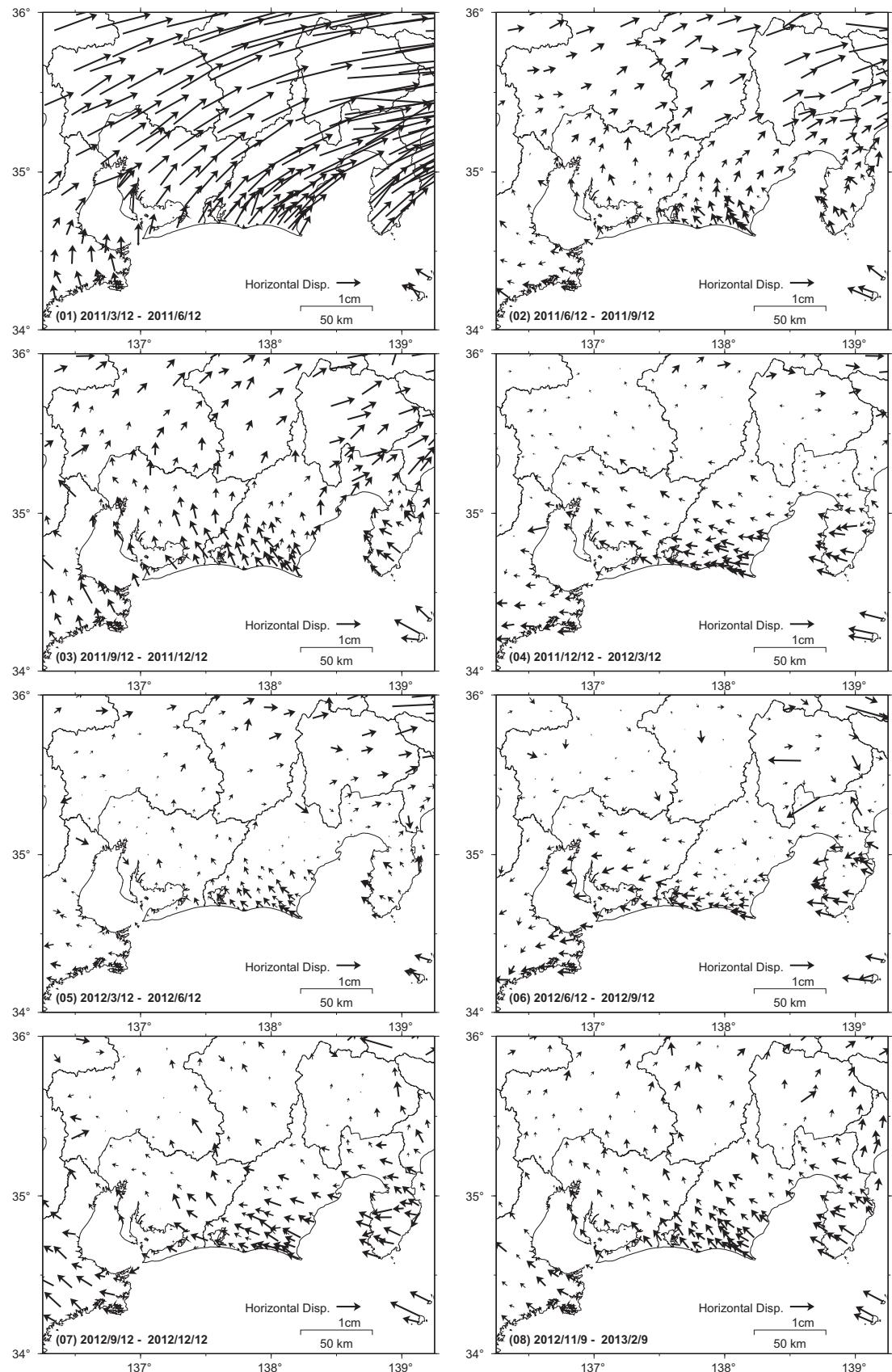
国土地理院資料

東海地方の水平地殻変動【三隅固定】速報解
平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震後最新3ヶ月



国土地理院資料

東海地方の水平地殻変動【三隅固定】速報解
平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震後3ヶ月ごと



国土地理院資料